

業務名 (業務コード)		輸入申告事項登録 (I D A)												入力がない場合の 補完項目 (数字は優先順 位)		入力条件/形式		入力例			
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰 上 り	条件 (海上)												コード	入力条件/形式	入力例
							申告等種別 C/F	申告等種別 H/N	申告等種別 J/P	申告等種別 S/W/A/ G	申告等種別 K/D/L/ B/E	申告等種別 R	申告等種別 C	申告等種別 C	申告等種別 C	申告等種別 C	申告等種別 C	申告等種別 C			
1		入力共通項目		an	398		M		M		M		M		M				・入力者 センターから配布された接続試験用ダミー関連業者 ※パソコン用パッケージソフトを使用して本業務を実施する場合は、画面コード「S1D」を選択してください。		
2		申告等番号	ION	an	11		C		C		C		C		C			(1) 初期登録の場合は、入力不可 (2) 事項を訂正する場合は入力	スペース		
3		大額・少額識別	LS	an	1		M		M		M		M		M			L : 大額 S : 少額	「S」		
4		申告等種別コード																	C : 輸入申告 (申告納税) F : 輸入申告 (戻課課税) Y : 輸入申告 (少額関税無税) (航空のみ入力可) H : 輸入 (引取) 申告 N : 特例委託輸入 (引取) 申告 J : 輸入 (引取・特例) 申告 P : 特例委託輸入 (引取・特例) 申告 S : 輸入承認申請 M : 移入承認申請 A : 総保入承認申請 G : 展示等申告 K : 輸出申告 (申告納税) D : 輸出申告 (戻課課税) U : 移出申告 (申告納税) L : 移出申告 (戻課課税) B : 総保輸出申告 (申告納税) E : 総保輸出申告 (戻課課税) R : 輸出申告 (引取・特例) 申告 入力方法は「輸入申告事項登録 (I D A)」業務業務仕様書 (本文) 7. 特記事項を参照	「C」	
5		申告先種別コード	IC1	an	1		C		C		C		C		C			R : 一般申告 (緊急通関貨物) T : 一般申告 (特別通関貨物) Y : 積持申告 K : 積持申告 (緊急通関貨物) E : 自由化申告 (緊急通関貨物)	スペース		
6		申告貨物識別	IC2	an	1		C		C		C		C		C			S : S F 貨物 (航空のみ入力可) B : O B 貨物 (航空のみ入力可) L : 外交官貨物 (航空のみ入力可) X : M D A 貨物 (申告等種別「C」のみ入力可) E : E M S H : 航空郵便物 M : 海上郵便物 (海上のみ入力可) U : S A L	スペース		
7		識別符号	SKB	an	1		F		F		F		F		F			1 : 法人 (法人番号を有する者) 2 : 法人番号を有しない者及び個人 3 : 不明	「3」		
8		あて先官署コード	CH	an	2		F		F		F		F		F			保税地域 D B (通関 予定設置場 コード)	通関予定設置場コード、申告等予定者または入力者 (申告 等予定者の入力があった場合) で一意に決定しない場合 に入力	スペース	
9		あて先部門コード	CHB	an	2		F		F		F		F		F			部門コード	あて先部門を指定する場合に入力	スペース	
10		特別申告あて先官署 コード	CHH	an	2		X		F		F		X		X			税関官署コード	各税関の本関以外の官署で輸入 (引取) 申告を行い、かつ 当該輸入 (引取) 申告に係る特別申告を本関にて行う場 合、本関の税関官署コードを入力	スペース	
11		特別申告あて先部門 コード	CHT	an	2		X		F		F		X		X			部門コード	特別申告先部門コードを指定する場合に入力	スペース	
12		申告等予定年月日	ID0	n	8		F		F		F		F		F			システム日	下記の条件を満たすこと システム日 ≤ 申告等予定年月日 ≤ 税関計算用為替レートの 適用最終日	スペース	
13		輸入者コード	IMC	an	17		C		C		C		C		M			貨物情報 D B	輸出入者コード 法人番号	(1) 無符号輸入者の場合、入力不要 (2) 先頭8桁または13桁で入力した場合は、システム で後4桁に「0000」を補完する (3) 申告等種別「H」、「J」または「R」の場合は、 必須入力	自社の本番用輸出入者コード、またはセンターから配布された 接続試験用ダミー輸出入者コード
14		輸入者名	IMN	an	70		F		F		F		F		F			①国内用輸出入者 D B (輸入者コー ド) ②貨物情報 D B	国内用輸出入者 D B に登録されていない輸入者または、登 録されている名称が無効の場合に入力	スペース	
15		郵便番号	IMY	an	7		C		C		C		C		C			①国内用輸出入者 D B (輸入者コー ド) ②貨物情報 D B	(1) ハイフンを除いた7桁を入力 (2) システムから補完される郵便番号が、申告すべき住 所の郵便番号と異なる場合に入力	スペース	
16		住所 1 (都道府県)	IMA	an	15		F		F		F		F		F			①国内用輸出入者 D B (輸入者コー ド) ②貨物情報 D B	(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所 1 (都道府県) が、申 告すべき住所 1 (都道府県) と異なる場合に入力	スペース	
17		住所 2 (市区町村 (行政区名))	IM2	an	35		F		F		F		F		F			①国内用輸出入者 D B (輸入者コー ド) ②貨物情報 D B	(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所 2 (市区町村 (行政区 名)) が、申告すべき住所 2 (市区町村 (行政区名)) と 異なる場合に入力	スペース	
18		住所 3 (町域名・番 地)	IM3	an	35		F		F		F		F		F			①国内用輸出入者 D B (輸入者コー ド) ②貨物情報 D B	(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所 3 (町域名・番地) が、申告すべき住所 3 (町域名・番地) と異なる場合に入 力	スペース	
19		住所 4 (ビル名ほ か)	IM4	an	70		C		C		C		C		C			①国内用輸出入者 D B (輸入者コー ド) ②貨物情報 D B	(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所 4 (ビル名ほか) が、 申告すべき住所 4 (ビル名ほか) と異なる場合に入力 (3) 住所 3 (町域名・番地) 欄で、輸入者の住所を入力 しきれない場合は当該項目に入力	スペース	
20		輸入者電話番号	IMT	an	11		F		F		F		F		F			①国内用輸出入者 D B (輸入者コー ド) ②貨物情報 D B	(1) ハイフンを除いて入力 (2) システムから補完されない場合に入力 (3) システムから補完される輸入者電話番号が、申告す べき輸入者電話番号と異なる場合に入力	スペース	
21		税関事務管理人工 コード	ZJY	an	17		C		C		C		C		C			輸出入者コード 法人番号	(1) システムに登録されていない税関事務管理人工 の場合、入力不要 (2) 先頭8桁または13桁で入力した場合は、システム で後4桁に「0000」を補完する (3) 法人番号を保有する者としてシステムに登録されて いる場合、輸出入者コードの入力は不可。法人番号を入力 する。	スペース	
22		税関事務管理人工 受理番号	ZJU	an	10		C		C		C		C		C			税関事務管理人工名を指定する場合に入力	スペース		
23		税関事務管理人工 名	ZJN	an	70		F		F		F		F		F			国内用輸出入者 D B に登録されていない税関事務管理人工 の場合、登録されている名称が無効の場合、または税関事務 管理人工コードがコード化されていない場合に、税関事務管理 人工名を入力	国内用輸出入者 D B に登録されていない税関事務管理人工 の場合、登録されている名称が無効の場合、または税関事務 管理人工コードがコード化されていない場合に、税関事務管理 人工名を入力	スペース	
24		通関予定設置場 コード	ST	an	5		M		M		M		M		M			保税地域コード	(1) 一括申告する場合は複数の D B 番号が入力さ れている場合は従前の通関予定設置場番号を入力 (2) コンテナ扱いで通関する場合、C Y に対応する通関 予定設置場であること	「1 Z F 0 1」	
25		一括申告等識別	IKY	an	1		C		C		C		C		C				(1) 一括申告する場合または分岐設置の場合に、貨物形 態に応じてコードを入力 C : コンテナ貨物のみ M : コンテナ貨物とコンテナ詰めされていない貨物とが混 在 L : コンテナ詰めされていない貨物のみ (2) 通関予定設置場コード欄に以下の保税地域コードの 入力がある場合は、入力不可 ①本館・本中に係る保税地域コード ②到着即時輸入申告扱いに係る保税地域コード ③貨物到着前輸入申告扱いに係る保税地域コード	スペース	
26		申告等予定者 コード	ICC	an	5		F		F		F		F		F			入力者	利用者コード	通関業者であること	スペース

業務名 (業務コード)		輸入申告事項登録 (IDA)										入力例									
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰上	繰下	条件 (海上)										コード	入力条件/形式	入力例	
								申告等種別 C/F	申告等種別 H/N	申告等種別 J/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/L/N/B/E	申告等種別 R	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別				申告等種別
27		輸入取引者コード																輸出入者コード 法人番号	(1) 輸入者コードに設定申告者の入力があった場合にのみ輸入取引者 (インボイス等に記載された荷受人) をコード入力 (2) 無符号輸入取引者の場合、入力不要 (3) 先頭8桁または13桁で入力した場合は、システムで後4桁に「0000」を補充する	スペース	
28		輸入取引者名																国内用輸出入者D B (輸入取引者 コード)	国内用輸出入者Dに登録されていない輸入取引者または、登録されている名称が無効の場合、または輸入取引者がコード化されていない場合に、輸入取引者の名称を入力	スペース	
29		仕出人コード																輸出入者コード	無符号仕出人の場合は入力不要	スペース	
30		仕出人名																①海外用輸出入者 D B ②輸入包括評価申 告D B	(1) システムから補充される仕出人名が、申告すべき仕出人名と異なる場合に入力 (2) 補充されない場合は必須入力	「NAME」	
31		住所1 (Street and number/P.O. BOX)																海外用輸出入者D B	(1) システムから補充される住所1 (Street and number/P.O. BOX) が、申告すべき住所1 (Street and number/P.O. BOX) と異なる場合に入力 (2) 補充されない場合は必須入力	「STREET AND NUMBER/P. O. BOX 1」	
32		住所2 (Street and number/P.O. BOX)																海外用輸出入者D B	システムから補充される住所2 (Street and number/P.O. BOX) が、申告すべき住所2 (Street and number/P.O. BOX) と異なる場合に入力	「STREET AND NUMBER/P. O. BOX 2」	
33		住所3 (City name)																海外用輸出入者D B	システムから補充される住所3 (City name) が、申告すべき住所3 (City name) と異なる場合に入力	「CITY NAME」	
34		住所4 (Country sub-entity name)																海外用輸出入者D B	システムから補充される住所4 (Country sub-entity name) が、申告すべき住所4 (Country sub-entity name) と異なる場合に入力	「COUNTRY SUB-ENTITY. NAME」	
35		郵便番号 (Postcode identification)																海外用輸出入者D B	システムから補充される郵便番号 (Postcode identification) が、申告すべき郵便番号 (Postcode identification) と異なる場合に入力	「99999999」	
36		国名コード (Country, coded)																①海外用輸出入者 D B ②輸入包括評価申 告D B	国連LOCODE (国名2桁)	(1) システムから補充される国名コード (Country, coded) が、申告すべき国名コード (Country, coded) と異なる場合に入力 (2) 「J P」、「Z X」、「Z Y」及び「Z Z」は入力不可	「US」
37		検査立会者																利用者コード	(1) 検査の立会いを委託する場合に、当該検査の立会者を入力 (2) 税関利用者は指定不可	スペース	
38		B/L番号/AWB 番号																	(1) 海上の場合 ①5桁以上であること ②一括申告する場合は、仕分けの親B/L番号を入力 ③カンマ入力がないこと ④通関予定積載コード欄以下の保税地域コードの入力がある場合は、親B/L番号の入力不可 ・本船・途中に係る保税地域コード ・到着即時輸入申告扱いに係る保税地域コード ・貨物到着前輸入申告扱いに係る保税地域コード (2) 航空の場合 ①繰返し1回目にAWB (HAWB) 番号を入力 ②繰返し2回目にMAWB番号を入力 ③繰返し3回目以降は、入力不可 ④2桁以下であること	SCR業務で入力したB/L番号	
39		貨物個数																貨物情報D B	(1) 小数点以下は入力不可 (2) 個数で表現できない場合は便宜「1」を入力 (3) 航空で、申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「J」、「N」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ①最初輸入等承認年月日欄に入力がある ②郵便物である旨の入力がある	スペース	
40		個数単位コード																貨物情報D B	包装種類コード (UN/EDC勧告第21号・英字)		スペース
41		貨物重量 (グロス)																貨物情報D B	(1) 海上の場合 ①整数部6桁まで、小数点以下第3位まで入力可 (2) 航空の場合 ①小数点以下第1位まで入力可 ②申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「J」、「N」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ・最初輸入等承認年月日欄に入力がある ・郵便物である旨の入力がある	スペース	
42		重量単位コード (グ ロス)																貨物情報D B	航空の場合、以下のとおりであること。 (UN/EDC勧告第20号・英字) ①「T N E」の入力不可 ②申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「J」、「N」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ・最初輸入等承認年月日欄に入力がある ・郵便物である旨の入力がある	スペース	
43		記号番号																貨物情報D B	海上の場合、申告等種別が「C」、「F」、「S」、「M」、「A」または「G」の場合で、郵便物でない場合は、システムから補充後に必須であること	スペース	
44		積載船舶コード																貨物情報D B	海上の場合、以下のとおりであること。 ①貨物情報D Bに登録されている積載船舶コードが「9999」の場合は、必須入力 ②申告等種別が「C」、「F」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」の場合で、郵便物でない場合は、システムから補充後に必須であること ③貨物到着前輸入申告扱いの場合で、仮積揚貨物の場合は必須入力	スペース	
45		積載船 (機) 名																①船舶D B ②貨物情報D B	(1) 海上の場合 ①システムから補充されない場合に入力 ②システムから補充される積載船 (機) 名が、申告すべき船 (機) 名と異なる場合に入力 ③申告等種別が「C」、「F」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」の場合で、郵便物でない場合は、システムから補充後に必須であること ④貨物到着前輸入申告扱いの場合で、仮積揚貨物の場合は必須入力 (2) 航空の場合 航空会社コード (2桁)、フライトナンバー (4桁)、スラッシュ (1桁)、日付 (DMMMM) の体系で入力する (例) A B 0 0 1 / 0 1 J A N	スペース	
46		入港年月日																	海上の場合、貨物到着前輸入申告扱いの場合で、仮積揚貨物の場合は必須入力	スペース	
47		船 (取) 卸港コード																貨物情報D B	国連LOCODE (国名2桁を除く3桁)	海上の場合、貨物到着前輸入申告扱いの場合で、仮積揚貨物の場合は必須入力	スペース
48		積出地コード																貨物情報D B	国連LOCODE (1) 国名コード「J P」及び「Z Y」は入力不可 (2) 航空で、申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ①最初輸入等承認年月日欄に入力がある ②郵便物である旨の入力がある	スペース	
49		積出地名																国連LOCODE (積出地コード)	(1) コード化されていない積出地の場合に、積出地を入力 (2) 航空で、申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、システムから補充後に必須であること ①最初輸入等承認年月日欄に入力がある ②郵便物である旨の入力がある	スペース	
50		貿易形態別符号																貿易形態別符号	(1) 統計計上を要する貨物の場合に入力 (2) 申告等種別「G」の場合は、入力不可	スペース	

業務名(業務コード)		輸入申告事項登録(1DA)										入力がない場合の補完項目(数字は優先順位)		入力条件/形式		入力例					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰上	繰下	条件(海上)										コード	入力条件/形式	入力例	
								申告等種別 C/F	申告等種別 H/N	申告等種別 J/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/L/B/E	申告等種別 R	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別				申告等種別
51		コンテナ扱い本数	COC	n	3			C		C							X	X	貨物情報DB	(1) コンテナ扱いで通関する場合に入力 (2) コンテナ扱いで通関する場合、システムで補充する場合は入力しない (3) コンテナ扱いで通関しない場合は、「0」を入力(システムで補充しない)	スペース
52		戻税申告識別	RTD	an	1			C		X										関税率法第19条の3(輸入時と同一状態で再輸出される場合の戻し税)に係る申告を行う場合に「X」を入力	スペース
53		輸入貿易管理令第3条等識別	WU	an	1			C		C										輸入管理令第3条に係る公表を行う告示に該当する場合に、その旨をコードで入力 W: ワシントン条約付属書I~IIIに該当する輸入許可書または各種証明書を取得している場合 C: 公表を行う告示三-8(通関時確認品目)の規定により税関に提出すべき書類がある場合で、写しによる提出が認められているもの T: 公表を行う告示三-8(通関時確認品目)の規定により税関に提出すべき書類がある場合で、W及びC以外のもの G: 公表を行う告示三(三-8を除く)の規定により税関に提出すべき書類がある場合で、W以外のもの K: その他、公表を行う告示に係る証明等を税関に提出する場合 U: 輸入貿易管理令第1条の第20号に該当するため、税関に提示する国際連合教育科学文化機関が発行したユネスコクーポン配給証明書提出する場合 O: その他	スペース
54		輸入承認証添付識別	IL	an	1			C		C										(1) 輸入承認証を添付する旨をコードで入力 F: 輸入承認証(無為替) I: 輸入承認証(有為替、または無為替及び有為替両方がある場合) (2) 申告等種別が「H」または「N」の場合で、品目コードが6桁で入力されている場合は、入力不可	スペース
55		内容点検等結果	N4	an	1			C		C										内容点検または書類確認をした場合に、その旨をコードで入力 A: 異常なし B: 異常あり C: 確認依頼	スペース
56		税関調査用符号	CI	an	5			C		C										税関が指示した場合に、指定されたコードを入力	スペース
57		他法令コード	OL	an	2	5		C		C										他法令コード (1) 関税法第70条関係の許可承認等を添付する場合または他法令手続の証明をシステムにより行う場合は、他法令をコードで入力 (2) 同一コードの重複がないこと	スペース
58		共通管理番号	KNO	an	10			C		C										(1) 当該輸入申告等に依る他法令手続が既に行われ、共通管理番号を付している場合であり、その他法令手続の証明をシステムにより行う場合にのみ入力 (2) 複数のB/L番号が入力されている場合は、入力不可	スペース
59		食品衛生証明識別	FD	an	1			C		C										(1) 食品衛生法に係る他法令手続の証明をシステムにより行う場合に、その旨をコードで入力 (2) 複数のB/L番号が入力されている場合は、入力不可 Y: 他法令手続の証明をシステムにより行う場合(1届出のみの場合) 2~9: 他法令手続の証明をシステムにより行う場合(2~9届出の場合) N: 他法令手続の証明をシステムにより行う旨を取消す場合	スペース
60		植物防疫証明識別	PL	an	1			C		C										(1) 植物防疫法に係る他法令手続の証明をシステムにより行う場合に、その旨をコードで入力 (2) 複数のB/L番号が入力されている場合は、入力不可 Y: 他法令手続の証明をシステムにより行う場合(1申請のみの場合) 2~9: 他法令手続の証明をシステムにより行う場合(2~9申請の場合) N: 他法令手続の証明をシステムにより行う旨を取消す場合	スペース
61		動物防疫証明識別	AN	an	1			C		C										(1) 以下の他法令手続の証明をシステムにより行う場合に、その旨をコードで入力 ① 感染症予防法 ② 狂犬病予防法 ③ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 (2) 複数のB/L番号が入力されている場合は、入力不可 Y: 他法令手続の証明をシステムにより行う場合(1申請のみの場合) 2~9: 他法令手続の証明をシステムにより行う場合(2~9申請の場合) N: 他法令手続の証明をシステムにより行う旨を取消す場合	スペース
62		輸入承認証等識別	S_	an	4	10		C		C										輸入承認証等識別コード (1) 申告等種別が「H」、「N」、「J」、「P」または「R」の場合は、「HKAT(包括審査扱い受理番号)」の入力不可 (2) 申告等種別が「H」または「N」の場合で、品目コードが6桁で入力されている場合は、以下のコードの入力不可 ① 「輸入承認証番号」に係るコード ② 「事前確認番号」に係るコード (3) 申告等種別が「S」、「M」、「A」、「G」の場合は、「KANS(関税割当証明書番号(システム))」の入力不可	スペース
63		輸入承認証番号等	N_	an	20	*		M		M											スペース
64		インボイス識別	IV1	an	1			M		C										A: インボイス B: インボイスに代わる書類 C: 電子インボイス(NACCS/仕分情報あり) D: 電子インボイス(NACCS/仕分情報なし)	「A」
65		電子インボイス受付番号	IV2	an	10			C		C										(1) インボイス識別に「C」または「D」が入力された場合は、電子インボイス受付番号を必須入力 (2) インボイス識別に「C」または「D」以外が入力された場合は、入力不可	スペース
66		インボイス番号	IV3	an	35			C		C											スペース
67		インボイス価格区分コード	IP1	an	1			C		C										インボイス価格(インボイスに代わる書類による価格を含む。以下同様)の条件をコードで入力 A: 有償貨物についてのインボイス価格 B: 無償貨物についてのインボイス価格 C: 有償貨物についてのインボイス価格に、無償についての価格を加えた価格 D: 上記以外の価格	「A」
68		インボイス価格条件コード	IP2	an	3			M		M										価格条件コード	「CIF」
69		インボイス通貨コード	IP3	an	3			M		M										通貨コード(ISO4217:英字)	「JPY」
70		インボイス価格	IP4	n	18			M		X										(1) 通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下第2位まで入力可 (2) 通貨コードが「JPY」の場合は、小数点以下は入力不可	「100」

業務名(業務コード)		輸入申告事項登録(1DA)										入力がない場合の 補完項目 (数字は優先順 位)	コード	入力条件/形式	入力例 ※EXC電文として輸入許可通知情報を入力するための入力例を示して います。	
項番	欄	ID	属性	桁 1	桁 2	申告等種別 C/F	申告等種別 H/N	申告等種別 J/P	申告等種別 S/W/A/G	申告等種別 K/D/L/N L/B/E	申告等種別 R					
71	運賃区分コード	FR1	an	1		C	X		C	C	C	C			(1) 関税法第4条の6(関税法施行令第1条の13第2項第6号に掲げる運賃貨物は除く)に基づく場合に 対応するコードの入力がある場合は、インボイス価格条件 コードはF O B価格に該当するコードの入力があること (2) 申告等種別コードが「Y」の場合は「C」は入力不可 A : B / L / AWB (HAWB) 上の運賃金額 (チャージ コレクト) B : B / L / AWB (HAWB) 上の運賃の一部で、イン ボイス価格に対応する分の運賃 C : 内取分の運賃 (内取通関で手作業により算出した運 賃) E : インボイス等上の運賃より実際の運賃が上まわっている 場合の差額運賃 関税法第4条の6(航空運送貨物に係る課税価格の決 定の特例)に基づく場合 なお、以下の「1」から「7」及び「9」については、運 賃及び保険料を自動計算 「F」から「H」及び「J」から「N」、「8」について は、運賃率等に基づき運賃及び保険料を入力 1. F : 関税法施行令第1条の13第2項第1号に掲 げる寄附物品 2. G : 関税法第4条の6に掲げる無償の見本 3. H : 関税法施行令第1条の13第2項第2号に掲 げのニュース等 4. J : 関税法第4条の6に掲げる災害救助用の物品 等 5. K : 関税法施行令第1条の13第2項第3号に掲 げる航空用品等 6. L : 関税法施行令第1条の13第2項第4号に掲 げる携帯品等 7. M : 関税法施行令第1条の13第2項第5号に掲 げる別送品等 8 : 関税法施行令第1条の13第2項第6号に掲げる 運賃貨物 9. N : 関税法施行令第1条の13第2項第7号に掲 げる修繕または取替貨物	スペース
72	運賃通貨コード	FR2	an	3		C	X		C	C	C	C		通貨コード(ISO 4217・英 字)		スペース
73	運賃	FR3	n	16			M	X		M	M	M	M		(1) 運賃区分コード欄に「A」、「B」、「C」、「 「E」、「F」、「G」、「H」、「J」、「K」、 「L」、「M」、「N」が入力された場合は、必須入力 (2) 運賃区分コード欄に「1」、「2」、「3」、 「4」、「5」、「6」、「7」、「8」、「9」が入 力された場合は、任意入力 (3) 通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下 第2位まで入力可 (4) 通貨コードが「JPY」の場合は、小数点以下は入 力不可	スペース
74	保険区分コード	IN1	an	1		C	X		C	C	C	C			インボイス価格条件にC&I価格またはCIF価格が入 力された場合は入力不可 A : 個別の保険 B : 包括保険 C : 保険明細不明(保険料を自動計算) D : 無保険 E : 保険明細不明(運賃率等に基づき保険料を入力)	スペース
75	保険通貨コード	IN2	an	3		C	X		C	C	C	C		通貨コード(ISO 4217・英 字)	保険区分に個別保険を入力した場合に、保険通貨コードを 入力	スペース
76	保険金額	IN3	n	14			M	X		M	M	M	M		(1) 保険区分に個別保険を入力した場合に、保険料を入 力 (2) 通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下 第2位まで入力可 (3) 通貨コードが「JPY」の場合は、小数点以下は入 力不可	スペース
77	包括保険番号	IN4	an	8		C	X		C	C	C	C			保険区分に包括保険を入力した場合に、包括保険番号を入 力 なお、包括保険番号に枝番がある場合(保険料率が品名 により分かれている場合)は、包括保険番号に枝番を付与し て入力	スペース
78	評価区分コード	VD1	an	1		C	X		C	C	C	C			(1) 評価すべき事項がある場合に、評価する条件をコード で入力 (2) 申告貨物のすべてに包括評価申告を適用する場 合は、入力不可 0 : 評価申告のないもの 6 : 申告貨物の一部に包括評価申告を適用または複数の包 括評価申告を適用するもの 7 : 個別評価申告を適用するもの 7 : 特殊関係が取引価格に影響をあたえないもの 2 : 包括評価申告を適用するもので、システムに未登録ま たは登録済みであって輸入包括評価申告DBが更新されて いないもの	「0」
79	包括評価申告受理番号	VN_	an	12	3	C	X		C	C	C	C			(1) 包括評価申告を適用する場合に、包括評価申告受 理番号を入力 (2) 9桁以内であること	スペース
80	評価補正区分コード	VL1	an	3		C	X		C	C	C	C			課税価格の算出について、評価申告等の関係から包括評価 申告受理番号の入力のみでは算出不可な場合に、評価 補正のための関連情報でコードで入力 (1) 評価補正が非標準式または個別評価で補正式の入 力がない場合 A D : 補正額を加算 S B : 補正額を減算 I P : I P承認(評価申告があるが補正なしの場合) D P : 手計算による課税価格の総額を入力 (2) 評価補正が標準式であるが、インボイス価格、運賃 及び保険料の入力により補正ができない場合 E X W : E X W価格 F O B : F O B価格 C & F : C & F価格 C & I : C & I価格 F A S : F A S価格 (3) インボイス価格条件コード欄に「F O B」、「C & 「F」、「C & I」、「C I F」以外が入力があった場合は 「D P」を必須入力 (4) 包括評価申告受理番号の繰返し2回目以降を入力し た場合、必須入力	スペース
81	評価補正基礎額通貨コード	VL2	an	3		C	X		C	C	C	C		通貨コード(ISO 4217・英 字)		スペース
82	評価補正基礎額	VL3	n	18			M	X		M	M	M	M		(1) 評価補正額、評価補正基礎額または手計算による課 税価格の総額を入力 (2) 通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下 第2位まで入力可 (3) 通貨コードが「JPY」の場合は、小数点以下は入 力不可	スペース
83	評価補正補正式	VL4	an	11		C	X		C	C	C	C			(1) 個別評価申告を適用する場合で、かつ、評価申告結 論が標準式の場合は、補正式を入力 (2) 補正式は、「補正基礎額条件×補正率」で入力 (3) 補正基礎額条件はコードで入力 (4) 補正率は分数で入力し、分子と分母の間を「/」で区 切る E X W : E X W価格 F O B : F O B価格 C & F : C & F価格 C & I : C & I価格 C I F : C I F価格 F A S : F A S価格 I P : I P価格	スペース
84	事前教示(評価)	JKH	an	7	2	C	X		C	C	C	C			事前教示(評価)番号を7桁で入力	スペース
85	課税価格按分係数合計	TP	n	18		C	X		C	C	C	C			(1) システムで算出する課税価格按分係数合計によ らず、按分計算の課税価格按分係数合計を指定する場 合に必須入力 (2) 小数点以下第2位まで入力可	スペース
86	最初輸入等承認年月日	ISD	n	8		X	X		X	C	M	M			(1) 既に輸入、移入または輸入承認を受けた貨物につ いて、最初に輸入承認、移入承認または輸入承認を受け た日を入力 (2) 輸入等承認申請が複数ある場合は、最初に輸入等承 認を受けた日を入力する (3) 下記の条件であること 最初輸入等承認年月日≤システム日 (4) 申告等種別「G」の場合は、入力不可	スペース

業務名(業務コード)		輸入申告事項登録(1DA)										入力がない場合の 補充項目 (数字は優先順 位)		入力例								
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰上	繰下	条件(海上)										コード	入力条件/形式	入力例		
								申告等種別 C/F	申告等種別 H/N	申告等種別 J/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/L/B/E	申告等種別 R	申告等種別 C	申告等種別 C	申告等種別 C	申告等種別 C				申告等種別 C	申告等種別 C
87		輸入等先保税地域 コード	SMC	an	5			X		X		X		M		X		X		保税地域コード (1) 申告等種別「S」、「M」、「A」、「G」の場合 は、輸入等先保税地域を入力 (2) 申告等種別「S」、「M」、「A」、「G」の場合 で、併せて選択しない場合は、以下のいずれかの保税地域 コードを入力 ① 通関予定蔵置場コード欄に入力したコードと同じ保税地 域コード ② 同一許可内の保税地域コード ③ 総合保税地域内の保税地域コード ④ コード化されていない輸入等先保税地域の場合は「99 99」を入力し、輸入等先保税地域を記事欄に入力 (3) 申告等種別「S」、「M」、「A」、「G」以外の 場合は、到着即時輸入申告扱いまたは貨物到着前輸入申 告扱いに係る輸入予定場所を入力(航空のみ) (4) 到着即時輸入申告扱いに係る保税地域コード及び貨 物到着前輸入申告扱いに係る保税地域コードは入力不可	スペース	
88		納期限延長コード	EN	an	1			C		X		C		X		C		C		(1) 入力方法は「輸入申告事項登録(1DA)」業務業 務仕様書(本文)7. 特記事項を参照 (2) 戻課課税の場合は入力不可 (3) 納付方法識別、口座番号共に入力がある場合は、納 期限延長(包括・個別・特例)と即納の混在による旨の コード以外は入力不可 (4) 申告等種別コードが「Y」の場合は、「H」または 「K」のみ入力可	スペース	
89		B/P申請事由コード	BP	an	2			C		X		X		X		C		X		B/P申請事由コー ド (1) B/P承認申請をする場合は、B/P申請事由をコー ドで入力 (2) 納期限延長コードに入力がある場合は入力不可 (3) 申告等種別が「Y」の場合は、戻課納税証明提出 猶予申請、原産地証明書提出猶予申請または原産品申告書 提出猶予申請にかかるコードの入力不可	スペース	
90		納付方法識別	NOF	an	1			C		X		C		X		C		C		入力方法は「輸入申告事項登録(1DA)」業務業務仕 様書(本文)7. 特記事項を参照	スペース	
91		口座番号	PF	an	14			C		X		C		X		C		C		(1) 口座振替により納付する場合は、銀行識別コード、 支店番号及び口座番号を併せて入力 (2) 入力方法は「輸入申告事項登録(1DA)」業務業 務仕様書(本文)7. 特記事項を参照 (3) B/P申請事由コードに「その他含むを得ない理由が あると認める場合(自動処理)」が入力されている場合 は、必須入力 (4) 戻課課税の場合は入力不可	スペース	
92		担保登録番号	SC	an	9	2		C		C		C		X		C		C		(1) 据置担保を利用する場合に、担保登録番号を入力 (2) 申告等種別が「H」または「N」の場合は、繰返し 2回目は入力不可	スペース	
93		記事(税関用)	NT1	j	140			C		C		C		C		C		C			スペース	
94		記事(通関業者用)	NT2	j	70			C		C		C		C		C		C			スペース	
95		記事(荷主用)	NT3	j	70			C		C		C		C		C		C			スペース	
96		荷主セクションコー ド	NSC	an	20			C		C		C		C		C		C			スペース	
97		荷主リファレンスナン バー	NRN	an	35			C		C		C		C		C		C			スペース	
98		社内整理用番号	REF	an	20			C		C		C		C		C		C			スペース	
99		品目コード	CMD	an	9			M		M		M		M		M		M			(1) 実行関税率表の番号及び統計細分を続けて入力 (2) NACCS用コード欄に「T」及び「T1」がある 場合はNACCS用の品目コードを入力 (3) 関税率表第14条第15号が適用される貨物に該 当する場合は、税関が定めるコードを入力 (4) 申告等種別「Y」の場合は、先頭6桁のみを入力 (5) 申告等種別「H」または「N」の場合は、9桁または 先頭6桁のみを入力 (6) 申告等種別「H」または「N」の場合で、邦貨換算後 のインボイス価格の合計が201.000円以上の場合 は、先頭6桁のみの入力不可 (7) 申告等種別「Y」、「H」及び「N」以外の場 合は、先頭6桁のみの入力不可 (8) 申告等種別「Y」の場合は、1欄のみ入力可	「85211000」
100	*	NACCS用コード	CM2	an	1			M		C		M		M		M		M			(1) 実行関税率表のNACCS用コードを入力 (2) 申告等種別が「H」または「N」の場合は、以下の 通り入力 ① 品目コードが9桁で入力された欄の場合は、必須入力 ② 品目コードが6桁で入力された欄の場合は、入力不可 (3) 以下の場合は、NACCS用に代り指定されたコー ドを入力 X:「関税率表等の分類の特例扱いについて」の限定によ り少額品目を一括して申告する場合(少額算貨物) Y: 自国産品の再輸入貨物の場合 E: 統計基本通達2-1-2(普通貿易統計上除外貨物) に掛ける貨物に該当する場合 (4) 申告等種別が「Y」の場合は、「X」のみ入力可	「0」
101	*	品名	CMN	an	40			F		F		F		F		F		F		輸入品目DB (1) 入力された品目コードが、システムに品名が特定 できないものとして登録されている場合は、必須入力 (2) 申告等種別「Y」の場合は、輸入品目DBから自動 補完は行わない (3) 申告等種別が「H」または「N」の場合で、品 目コードが6桁で入力された欄の場合は、輸入品目DBから 自動補完は行わない	スペース	
102	*	原産地コード	OR	an	2			M		M		M		M		M		M		国連LOCODE (国名2桁) 「J/P」及び「Z/Y」は入力不可	「US」	
103	*	原産地証明書識別 コード	ORS	an	4			M		X		M		M		M		M		(1) 入力方法は「輸入申告事項登録(1DA)」業務業 務仕様書(本文)7. 特記事項を参照 (2) 原産地証明書提出猶予申請または原産品申告書提出 猶予申請を併せて行う場合は、その旨を入力	「R」	
104	*	数量(1)	QN1	n	12			C		C		C		C		C		C		(1) 統計計上を要する品目、関税に従量税または選択税 率が適用される品目または国内消費税等に従量税が課せ られる品目の場合に、数量を入力 (2) 統計用の第1数量と第2数量の入力順は特定しない (3) 小数点以下第2位まで入力可	スペース	
105	*	数量単位コード (1)	QT1	an	4			M		M		M		M		M		M		(1) 統計計上を要する品目の場合は、入力された数量単 位が統計計上単位に換算可能であること (2) 自国産品の再輸入貨物の場合、数量単位コード (1)または数量単位コード(2)に重量系の単位の入力 があること	スペース	
106	*	数量(2)	QN2	n	12			C		C		C		C		C		C		(1) 統計計上を要する品目、関税に従量税または選択税 率が適用される品目または国内消費税等に従量税が課せ られる品目の場合に、数量を入力 (2) 統計用の第1数量と第2数量の入力順は特定しない (3) 小数点以下第2位まで入力可	スペース	
107	*	数量単位コード (2)	QT2	an	4			M		M		M		M		M		M		(1) 統計計上を要する品目の場合は、入力された数量単 位が統計計上単位に換算可能であること (2) 自国産品の再輸入貨物の場合、数量単位コード (1)または数量単位コード(2)に重量系の単位の入力 があること	スペース	
108	*	輸入貿易管理令別表 コード	IT	an	4			C		C		C		C		C		C		輸入貿易管理令別 表コード (1) 輸入貿易管理令別表第一または別表第二に該当する場 合に、別表の番号をコードで入力	スペース	
109	*	蔵置種別等コード	RG	an	1			C		X		X		C		C		C		(1) 申告等種別「A」の場合は、以下のいずれかを必須 入力 S: 蔵置 M: 加工・製造 D: 展示・使用 (2) 申告等種別「G」の場合は、以下のいずれかを必須 入力 1: 建設用機器・資材 2: 展示物品 3: 販売物品・消費物品 4: その他 (3) 海上の場合で、製造場からの酒類の輸入申告等を行 う場合は、「L」を入力	スペース	

業務名(業務コード)		輸入申告事項登録(1DA)																	入力がない場合の 補充項目 (数字は優先順 位)	コード	入力条件/形式	入力例 ※E×C電文として輸入許可通知情報を出力するための入力例を示して います。					
項番	欄	項目名	ID	属 性	桁 1	桁 2	申告等種別 C/F	申告等種別 H/N	申告等種別 J/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/L/E	申告等種別 R	条件(海上)														
110	*	課税価格按分係数	BPR	n	18		C	M	C	C	C	C													(1) 課税価格の総額を按分する場合の按分係数を入力 (2) 1欄申告の場合は入力省略可 (3) 1欄申告であっても価格按分による内取通関の場合 入力 (4) 小数点第2位まで入力可 (5) 申告等種別が「H」または「N」の場合は、品目毎 のインボイス価格を入力	スペース	
111	*	運賃按分識別	FRS	an	1		C	X	C	C	C	C													(1) 複数種の申告であり、かつ、入力された運賃を重量 または容量で按分し他の種の課税価格の計算に不納入とする 場合に、その旨をコードで入力 (2) 課税価格按分係数に入力がある場合は、入力不可 A: 運賃を重量按分する場合 B: 運賃を容量按分する場合	スペース	
112	*	FOB通関コード	FOB	an	3		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	通関コード(1S O4217・英 字)	本業務では入力不可	スペース
113	*	課税価格	DPR	n	18		C	X	C	C	C	C													(1) 手計算により算出した課税価格を入力する場合に 入力 (2) 一部の品目について関税法第4条の6(航空運 送貨物に係る課税価格の決定の特例)に基づく運賃特例 扱いとする場合は、当該品目について手計算により運賃特 例扱いの運賃を加算して算出した課税価格を入力 (3) 課税価格按分係数に入力がある場合は、入力不可 (4) 小数点以下は、入力不可 (5) 申告等種別「Y」の場合で、インボイス価格条件 コード欄に「FOB」、「C&F」、「C&I」、「C I F」以外の入力があった場合は、必須入力	スペース	
114	*	事前教示(分類)	JKS	an	9		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	事前教示(分類) 番号を9桁で入力	スペース	
115	*	事前教示(原産地)	JKO	an	7		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	事前教示(原産地) 番号を7桁で入力	スペース	
116	*	関税減免税コード	RE	an	5		C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	関税減免税コード 関税について、減税、免税、控除または軽減税率が適用さ れる場合に関税減免税の種別をコードで入力	スペース	
117	*	関税減税額	REG	n	11		C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	関税減免税コードに減税または控除に対応するコードの入 力がある場合に、関税の減税額または控除額を入力	スペース	
118	*	内国消費税等種別 コード	TX	an	10	6	C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	内国消費税等種別 コード (1) 内国消費税、地方消費税または特殊関税が課せら れる場合に内国消費税等種別をコードで入力 (2) 地方消費税が課税される場合は、消費税を入力する ことにより自動計算されるため、地方消費税の内国消費税 種別コードは入力不可	「F4」	
119	*	内国消費税等減免税 コード	TR	an	3	*	C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	輸入関税減免税 コードDB 内国消費税等減免 税コード (1) 内国消費税等について、減税、免税、控除、未納税 引取または石油石炭税の特例納付が適用される場合に、内 国消費税等減免税の種別をコードで入力 (2) 内国消費税等種別コードに消費税非課税用のコード (F0)が入力された場合、入力不可	スペース	
120	*	内国消費税等減税等 額	TG	n	11	*	C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	内国消費税等減免税コードに減税または控除に対応する コードの入力がある場合は、内国消費税等の減税額または 控除額を入力	スペース	